

泥の感触に歓声



■今年も高原の熱い戦いが始まる

平庭闘牛

P 2—3

体験と交流は宝物

P 4—5

避難で命を守る

P 6—9

参議院議員通常選挙

P 20—21

6月3日、小久慈小学校の5年生の児童が学校の近くの田んぼで田植えを行いました。暖かい日差しの下、児童たちは田んぼの泥の感触に歓声を上げながら、一生懸命に苗を植えていました。(関連記事17頁)

平庭闘牛



相手に押しで勝とうと踏ん張る牛。目の周りが充血してくるのは、本気になってきている証だと言われます

平成25年度最初の平庭闘牛大会が開催され、平庭闘牛場には多くの闘牛ファンが詰め掛けました。過去最多の18番の取り組みが行われたつつじ場所。牛同士がぶつかり合うたびに、会場からは歓声と大きな拍手が沸き起こりました。

1500人が観戦

6月2日、初夏の強い日差しの中、平庭闘牛大会つつじ場所（いわて平庭高原闘牛会主催）が平庭闘牛場で開催されました。東北で唯一の闘牛をひと目見ようと、市内外から約1500人が訪れ、取り組みを観戦しました。

同大会には2歳から16歳まで、過去最多となる35頭が出場しました。序盤は若い牛たちが俊敏な動きで勢いのある取り組みを披露。牛同士がぶつかり合う音と舞い上がる土煙が、戦いと会場の雰囲気を感じさせました。番付が上がると、牛の体も大きくなり、入場した牛たちは貫録のあるにらみと唸り声を披露。角を合わせることなく相手を制圧

闘牛盛り上げたい

する牛も現れ、会場からは驚きの声とともに拍手が送られました。

新潟県長岡市から駆けつけ、取り組みの解説を行った松田淳さんは「生産地の闘牛が盛り上げられ、新潟の闘牛も盛り上がりがあります。牛同士の駆け引きなど、目に見えない部分を観客に説明しながら、闘牛の楽しさや魅力を伝えたいです」と話し、大会のさらなる盛り上げを期待しました。

平庭闘牛大会 開催予定

- しらかば場所
8月18日（日）
 - めんこいテレビ杯
もみじ場所
10月20日（日）
- ※いずれも11:00開始



- 1 / 取り組み前、真剣な面持ちで安全を祈願する関係者ら
- 2 / わかりやすい解説で取り組みを盛り上げた勢子の松田淳さん
- 3 / のぼりを持って関脇「白樺王」の入場を先導する平庭べごっこ倶楽部の皆さん
- 4 / 角を合わせにらみ合う牛。この瞬間も、相手のすきをうかがっています



4



5



7

- 5 / ぶつかり合う牛と、周りを素早く立ち回る勢子たち
- 6 / 力強い取り組みに、手綱を握る勢子も思わず笑顔
- 7 / 堂々とした入場を見せる横綱「雄鵬」の手綱を握るオーナーの小野寺敬作さん
- 8 / 取り組みが終わるたび、力強い取り組みを見せた牛と勢子に観客からは拍手が送られました



8



6

INTERVIEW

何度見ても飽きない

伯父が横綱「雄鵬」のオーナーということもあって、毎回観戦しています。同じ内容の取り組みはなく、何度見ても飽きさせないことが魅力です。白熱の戦いを毎回楽しみにしています。

盛岡市 岸里 一哉さん（中央）
利飛くん（左）
吹夢ちゃん（右）



予想以上の迫力

チラシで大会の開催知り、見に来ました。初めて見ましたが、牛の大きさやぶつかり合う様子は予想以上の迫力。面白かったので、次の大会もぜひ見に来たいと思います。

二戸市 田中 貴大さん（右）
藤本 杏夏さん（左）



教育旅行、全国から3,450人



そば打ち体験を終え、指導してくれた成谷自然食の会の会員の皆さんと一緒に記念撮影

体験と交流は宝物

思い出いっぱい 充実の3日間の記録

3日間の日程

5月26日	
14:00～	アンバーホールで開村式
14:15～	震災体験講話
15:00～	野田村周辺で被災地見学
17:45～	民泊先に移動し交流
5月27日	
8:30	山形総合支所に集合
9:00～	10グループに分かれ、体験プログラム
12:00～	山形総合支所で昼食
13:00～	10グループに分かれ、体験プログラム
15:30～	体験先から平庭山荘に移動 民泊先の家族らと交流会
5月28日	
8:10～	12グループに分かれ、体験プログラム
11:00～	平庭山荘に移動
12:10～	昼食、閉村式
13:45～	横須賀市に出発



シャワークライミング
天然のウォータースライダー



そば打ち
細くそろえて切るのは、難しい...



カヌー・カヤック
水の上は気分爽快



まめぶ・ほどもちづくり
おいしくできあがるかな？



フォレストボード
クラスで団結して完成だ！



豆腐づくり
豆腐って手間がかかるんだ

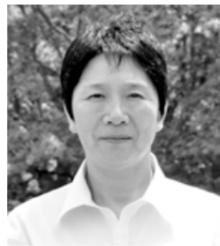


増えた家族と楽しく交流

民泊は家族が増えたようで、楽しみにしています。生徒たちとお互いのまちの様子を話すなどして交流を深めています。生徒たちが思い思いの感想や絵を書いてくれる感想ノートは、記念写真同様、大切な一冊です。

江本 英二さん (山形町)

民泊先の思い



子どもたちの笑顔に満足

平成18年から久慈市を訪れていますが、まちぐるみの受入態勢にとっても満足しています。普段とは違う子どもたちの笑顔や頑張る姿を見られるのは体験プログラムならではの交流を深めました。

野々山 美佐子校長 (久里浜中学校)

学校の思い



そば打ちの技、父に伝授

そば打ちを体験し、ピザ生地を作るのに通じる場所があると思いました。家でそば打ちをする父から、おいしくなる打ち方を聞いてくるように言われていたので、帰ったら学んだ技を伝授したいと思います。

樋口 三奈さん (久里浜中学校)



期待のシャワークライミング

教育旅行では、大自然の体験プログラムを期待していました。初めてのシャワークライミングでしたが、水は思うほど冷たくなく、飛び込みや天然の滑り台も体験。スリルがあって楽しかったです。

西尾 幸四郎さん (久里浜中学校)

その後、山形町の民家47軒に分かれ、民泊を体験。家族のように接する民泊先に生徒たちの緊張も次第にほぐれ、お互いのまちのことを話すなどして交流を深めました。27日、28日はグループに分かれ、自分たちが希望したプ

26日は、アンバーホールで開村式を行った後、生徒たちは三陸鉄道の橋上和司久慈駅長から震災体験の講話を聞き、野田村で被災現場を見学。震災被害と復旧の状況などを学びました。

その後、山形町の民家47軒に分かれ、民泊を体験。家族のように接する民泊先に生徒たちの緊張も次第にほぐれ、お互いのまちのことを話すなどして交流を深めました。27日、28日はグループに分かれ、自分たちが希望したプ

体験に目を輝かせ

久慈市の豊かな自然や伝統文化を活用した体験型の教育旅行。今年度もこれまでに、全国の中学校6校から約3,450人の生徒が訪れ、自然体験や民泊などを通じて、市民との交流を深めました。

プログラムを体験。郷土食作りや、農業・自然体験など、どれも日常では体験できない久慈ならではの内容に、生徒たちは目を輝かせ、友達やインストラクターと楽しそうに挑戦していました。

「絆」築く教育旅行

教育旅行で訪れる生徒たちは体験プログラムを通じて、山・海・里の文化や自然との共生などを学んでいます。また、市民や民泊先とのふれあいを通じ、毎年、新たな絆を築き上げています。実際、教育旅行後に再び久慈市を訪れる生徒もいるそうです。生徒たちにとって、あつという間に終わる教育旅行ですが、見たこと、体験したこと、そして築いた絆は何物にも代えがたい宝物として長く生徒の心に残っていくでしょう。

避難で命を守る



6時10分頃、津波の到達を想定し、久慈港付近の水門を閉鎖する消防団員



6時20分頃、避難場所の大湊公葬地に集まる大湊・夏井駅前地区の住民

6月15日、東日本大震災後3回目の津波避難訓練が行われ、多くの市民が積極的に参加しました。震災を風化させることなく備える心構えと一緒に考えましょう(9ページまで)

継続する

毎年の津波避難訓練が防災意識を向上させる

津波被害の教訓

岩手県を含む12都道府県で計1万8千人以上の死者・行方不明者を出し、39万8千戸以上の建築物が半壊以上の被害を受けた東日本大震災。これまでに経験したことのない想像を絶する大災害は、私たちが住む久慈市にも襲い掛かり、信じられないような傷跡を残しました。

気象庁が観測した久慈港の津波の高さは8.6メートル。市の調査では、津波の遡上が久喜漁港で27メートル程度、河川で約4メートル、中心市街地の位置まで津波が届いたこととなります。14時46分頃に発生した地震

の震源地は、宮城県東部の三陸沖。津波が久慈港に到達したのは、約45分後の15時32分でした。

沿岸南部に比べて、私たちが避難する時間に多少の猶予があったほか、整備中の湾口防波堤や防潮堤が津波の威力をある程度抑えたことなど、さまざまな要因が考えられますが、多くの建物被害があったものの、市の死者・行方不明者は計6人。多くの尊い命が奪われた他の沿岸市町村と異なる被害状況だったのは、津波が到達する前に避難できたからです。私たちは震災から、避難することの大切さを教えられました。

意識の大切さ

市は、岩手県で約1万8千人の尊い命を奪った明治三陸大津波(1896年)が発生した6月15日、マグニチュード8を超える巨大地震に伴う大津波警報を想定した津波避難訓練を、沿岸地区の住民を対象に実施しました。

東日本大震災発生後、3回目の避難訓練に参加した住民は、昨年度の8割減となる1063人。消防団員や関係者などを含めた総参加者数は1468人となりました。昨年度、津波避難を想定した全4回のワークショップに参加し、避難場所までの安全



避難場所に向かう小袖地区の住民



山内隆文市長の講評を聞く長内町玉の脇地区の住民

な避難経路や、災害時に住民ができることなどを話し合った夏井駅前・大湊地区では、昨年度を17人上回る112人の住民が参加。あらためて避難の大切さを感じていました。

津波で大きな被害を受けた長内町玉の脇地区では、昨年度から16人減の45人が参加。避難場所には防災無線の指示を聞いた子どもから高齢者まで、幅広い世代の地域住民が次々と集まりました。

訓練終了後、山内隆文市長は「常に津波の襲来に備え、自らの命を守るには避難しかないことを強く意識してほしい」と講評。避難意識の大切さと呼び掛けました。

- 発生日時 平成23年3月11日14時46分頃
- 震源・規模 三陸沖・マグニチュード9
- 久慈市の震度 震度5弱
- 津波の高さなど 波高…8.6メートル(気象庁・久慈港) 遡上高…27メートル程度(市調査・久喜漁港) 河川遡上…約4メートル(市調査) 浸水面積…3.67km²(市調査)
- 人的被害 死亡4人、行方不明2人
- 建物被害 ()内は住家のみ棟数 1,248(568)棟 大規模半壊以上…444(97) 半壊・一部損壊…804(471)
- 被害総額 約310億9千万円



支援物資、義援金、寄付金

熱い支援に感謝

寄せられた義援金
1,140件

8,898万 2,871円

(6月10日現在)

全国各地から義援金、寄付金
が寄せられました。ご支援
ありがとうございます。

5月11日～6月10日受付分
(敬称略)

義援金

■県外■

- 【千葉県】 ▶浦安市郷土博物館
- 【東京都】 ▶五味秀春
- 【神奈川県】 ▶神林洋行
- 【京都府】 ▶内山直哉

■市内■

- 【団体】 ▶岩手県立久慈東
高等学校家庭クラブ ▶荷軽部
自治会

■口座振替等■

- 【団体】 ▶ニカワアキヒサ
- 【その他】 ▶匿名1件

寄付金

■県外■

- 【大阪府】 ▶三好雅美
- 【その他】 ▶匿名1件

■市内■

- 【団体】 ▶歌の会なかま

義援金ご協力を

▶受付期間

平成26年3月31日まで

▶受付場所(現金)

- ①社会福祉課(市役所1階)
- ②山形総合支所③各支所(宇部、侍浜、山根)

▶その他の受付方法

現金書留、口座振込も受け付けています。詳しくは問い合わせください。

社会福祉課 ☎52-2119



再確認しよう！「津波警報」

マグニチュード8を超える巨大地震の場合は、津波の高さを「巨大」、「高い」という言葉で発表します

	予想される津波の高さ		とるべき行動	想定される被害
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現		
大津波警報	10m超	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難してください	木造家屋が全壊・流失し、人は津波の流れに巻き込まれる
	10m			
	5m			
津波警報	3m	高い		標高の低い場所では、津波による浸水被害が発生する
津波注意報	1m	(表記しない)	海岸付近にいる人は、ただちに海岸から離れてください	海の中では、養殖いかだが流失。人は速い流れに巻き込まれる

巨大地震の場合、正しい地震の規模をすぐに把握できないため、最大級の津波を想定して津波警報を発表します。最初の津波警報では、予想される津波の高さを言葉で発表し、非常事態であることを伝えます。

INFORMATION



「夏井橋」バス停留所前の避難階段



大湊公葬地前に設置された避難階段

津波避難階段を設置

八戸・久慈自動車道久慈道路

三陸国道事務所では、津波などの災害時に、高台の道路脇に避難できるよう、夏井町大崎地内の八戸・久慈自動車道久慈道路に、幅2.5mの津波避難階段を2カ所設置しました。階段通路は、避難場所やバス停留所付近のわかりやすい場所に設置。通常、進入扉の鍵はかけられていますが、緊急時には、扉に付けられたプラスチックのカバーを突き破り、反対側のノブを回すことで扉を開け、階段から高台へ避難することができます。

☎0193-71-1718



高台の避難場所に向かう長内町玉の脇地区の住民

意識する

自分の命は「避難」で守る
避難するために行動する

忘れないために

震災後、地域住民が防災活動を行う「自主防災組織」が市内各地で結成され、避難訓練で住民を誘導したり、地域内で自主的な防災訓練を行うなど、防災意識の高まりが感じられます。

一方で、避難訓練を終えた参加者から「昨年より震災の気持ち薄れてきた感じがするね」と意識の低下を心配する声が聞かれました。

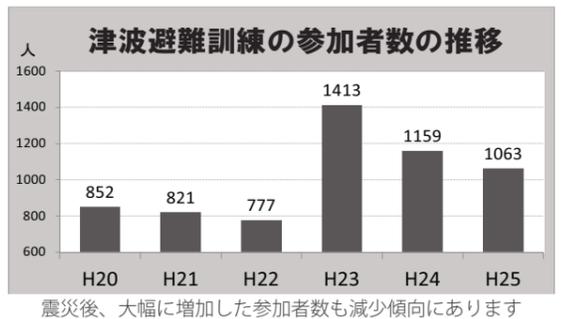
訓練の参加者数は、震災直後をピークに年々減少。参加する顔触れも固定化し、避難する意識が薄れてきている現状が見られます。



「訓練に参加する姿を子どもたちに見せなければ」と話す黒沼町内会の黒沼繁樹会長

久慈湊地区自主防災会連合会として夏井駅前・大湊地区の訓練に参加した黒沼町内会長の黒沼繁樹さんは「大人が訓練に参加しないと、子どもも来ません。災害弱者への支援も考えなければならぬ」と今後の課題を挙げました。

震災の教訓を忘れないため、自ら訓練に参加し、防災意識を持ち続けることが重要です。



風化させない

「自分の命は自分で守る」という言葉を聞いたことがあると思います。しかし、その意味を理解し、行動できているでしょうか。

子どもたちは、学校などで避難訓練の大切さを学びますが、大人が横断歩道で手を上げないように、避難する姿勢を示さなければ、子どもたちの意識も薄れていくかもしれません。次の世代に震災の教訓を

訓をつなげるためにも、今の私たちが教訓を意識し、訓練に参加すること。そして、その姿を子どもたちに見せることが必要かもしれません。

災害は忘れたころにやってきます。「自分の命は避難で守る」。そのための行動が訓練です。震災の教訓を風化させることなく、毎年の避難訓練に参加し、防災の意識を一緒に高めていきましょう。

INTERVIEW

「自分のため」
意識を持って
参加を



西川一弘 久慈消防署長

避難訓練の参加者は、震災前に比べて多いものの、減少しているのは事実。住民の意識も下がりつつあります。

東日本大震災の教訓を風化させることなく次世代に伝えることが私たちの義務です。地震の後は津波が襲ってくることを常に頭に入れ、「避難は自分のため」という意識を個々に持って、訓練に参加してほしいです。



リアス式海岸より穏やかでやさしい地形が特徴の種差海岸

新たな国立公園の指定
 昭和30年に指定された陸中海岸国立公園に、青森県の種差海岸階上岳県立自然公園が編入され、5月24日、三陸復興国立公園として新たに指定されました。
 今後は宮城県の南三陸金華

三陸復興国立公園

再編成で復興へ

環境省グリーン復興プロジェクト

山国定公園やその周辺の県立自然公園などの編入も検討されています。

公園の名称は、復興の状況を見ながら、将来的にふさわしいものが検討されます。

復興、自然とともに

今回の指定は、東日本大震災からの復興に貢献するため、環境省が策定した「三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興」のプロジェクト（グリーン復興プロジェクト）の中心的取り組みとして進められてきました。同プロジェクトでは、自然環境と地域の暮らしを後世に伝え、自然の恵みと驚異を学びつつ、それらを活用しながら復興を進めることを目指しています。具体的には、「三



上/オープニングを飾ったふだい荒磯太鼓の演奏
 中/かわいらしいちびっこあまちゃん隊によるもちまき
 下/イメージ一新！完成した駅舎の外観



駅名標の序幕をする保育園児と関係者ら



JR八戸線久慈駅がリニューアル

コハクの駅で観光をPR

コハクステーション

JR八戸線の久慈駅（坂本勝義駅長）がリニューアルしました。新しい駅舎のデザインコンセプトは「久慈コハクステーション」。外装は琥珀色と黒色に変更され、温かみのある外観になりました。駅名標は琥珀で飾られ、そばにはウニをかたどったパネルが設置されました。

改札口とガラスで仕切られた駅舎内の待合室には展示棚が設置。海女に関係する商品や琥珀などがずらりと並び、駅利用者にも観光をPRします。また、改札口の通路幅を広げ、スロープを設置したこと、車いすでもホームに移動できるようにしたほか、トイレを一新し、多目的トイレも整備するなど、利便性が大きく向上しました。子どもと散歩に久慈駅をよく訪れる千葉貴子さん（中

町）は「久慈に来た人に良いところだなあと思ってもらえるようなきれいな駅だと思えます」と話しました。

観光で復興に貢献

6月17日に行われた完成式典では、市民や観光客など約500人が駅前に集まり、完成を祝いました。

勇壮な太鼓の演奏が始まった式典は、あいさつ、関係者がテープカットに続いて、門前保育園の園児と来賓が駅名標の除幕を行いました。その後、ちびっこあまちゃん隊のメンバー15人が登場。紅白のもちや、記念のタオルなどをまいて会場を盛り上げました。坂本駅長は「全国から注目され、海・山とも観光資源に恵まれている久慈地域の玄関口として、皆さんと共に、もてなしに磨きをかけ、観光を通じて復興へ貢献していきます」と思いを語りました。

久慈の潮風トレイル

久慈市では、他のエリアに先駆けて、今年の2月と3月に地域で意見交換会を開催し、各地区の住民や観光に関わる多くの人から意見を頂きました。今年の秋ごろに八戸市から久慈市までの一部区間を開通させることを目指し作業が進められています。

ハイカーにとって魅力的で、地域からも大切にされる自然歩道が作れるよう、引き続き皆さんの意見をいただきながら、自然歩道が通過する自治体と環境省が協働し、取り組みを進めます。

自然公園の再編成イメージ



グリーン復興プロジェクトが目指すもの



ウミネコの繁殖地として、国の天然記念物に指定されている八戸市の蕪島（写真提供：八戸市）



テーブルも設置され、過ごしやすくなった待合室
 待合室の展示棚。久慈の特産品などが並びます



トイレは全面リニューアル。多目的トイレも整備



改札口とホームをつなぐ緩やかなスロープ



消防職員らの前で感謝状を受け取る坂本清さん

NEWS 市観光物産協会が小金井市商工会などと交流協定 交流と振興、協力を誓う



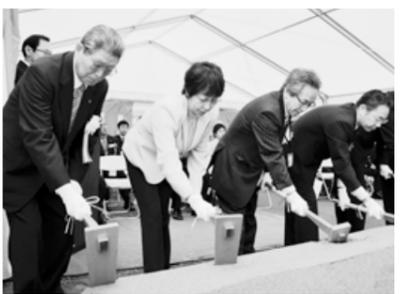
調印後に握手をする細田会長（右）と今井会長（中）、斉藤浩小金井市商工会副会長（左）

6月1日、東京都小金井市の小金井市商工会（村越政雄会長）と小金井市商店会連合会（今井啓一郎会長）、久慈市観光物産協会（細田稔男会長）は、交流の促進と観光・商工業の振興、災害時の協力を進める交流協定を締結。やませ土風館で行われた調印式には、関係者ら約30人が参加しました。

久慈市と小金井市の交流は平成11年に旧山形村がセカンドスクール誘致に小金井市を訪問したことが始まり。以降、小金井校まつりや同商工会が小金井市内で運営する店舗などでの特産品の出展や販売、交流が続けられています。また、東日本大震災発生後は小金井市で復興を応援する協議会が設立され、小金井市内での復興市場開催などを通じて復興を後押ししてきました。今井会長は「これからも物産販売などで久慈市をPRしていくので、末永くお付き合いください」とあいさつ。細田会長は「切磋琢磨しあいながら交流を深めていきましよう。これからもご指導をお願いします」と交流の活性化を願いました。

久慈市と小金井市の交流は平成11年に旧山形村がセカンドスクール誘致に小金井市を訪問したことが始まり。以降、小金井校まつりや同商工会が小金井市内で運営する店舗などでの特産品の出展や販売、交流が続けられています。また、東日本大震災発生後は小金井市で復興を応援する協議会が設立され、小金井市内での復興市場開催などを通じて復興を後押ししてきました。今井会長は「これからも物産販売などで久慈市をPRしていくので、末永くお付き合いください」とあいさつ。細田会長は「切磋琢磨しあいながら交流を深めていきましよう。これからもご指導をお願いします」と交流の活性化を願いました。

NEWS 集団移転用地で安全祈願 再建へ希望膨らむ



力強く鍬を入れる参加者（久慈湊・大崎地区）

5月24日、久慈湊・大崎地区と長内町元木沢地区の集団移転用地造成工事の安全祈願祭が現地で行われました。久慈湊・大崎地区では約60人、元木沢地区では約40人が参加。移転者や地元町内会関係者らが工事の安全と早期完成を祈願しました。文市長は「集団移転用地の早

期完成を目指して工事を行います。合わせて周辺の避難道路や避難施設の整備も進め、地域全体の防災機能の強化を図ります」と意気込みを語りました。移転者の中田恵子さん（湊町）は「この2年間、住宅の再建を迷うこともありましたが、今日の祈願祭を終え、また湊町へ戻れるという希望が膨らみました」と晴れ晴れとした様子で喜びを語りました。同工事は、国の復興交付金事業で、久慈湊・大崎地区に14区画（うち災害公営住宅5区画）・約8100平方メートルを造成し12月末の完成を、また元木沢地区には5区画（うち災害公営住宅3区画）・約3300平方メートルを造成し、11月末の完成を目指します。

期完成を目指して工事を行います。合わせて周辺の避難道路や避難施設の整備も進め、地域全体の防災機能の強化を図ります」と意気込みを語りました。移転者の中田恵子さん（湊町）は「この2年間、住宅の再建を迷うこともありましたが、今日の祈願祭を終え、また湊町へ戻れるという希望が膨らみました」と晴れ晴れとした様子で喜びを語りました。同工事は、国の復興交付金事業で、久慈湊・大崎地区に14区画（うち災害公営住宅5区画）・約8100平方メートルを造成し12月末の完成を、また元木沢地区には5区画（うち災害公営住宅3区画）・約3300平方メートルを造成し、11月末の完成を目指します。

NEWS 長内小が長内地区13町内会と協定締結 児童の安全、地域の力で守る



協定締結後、記念撮影をする各町内会の代表と佐藤副校長（前列右から3人目）

5月25日、長内小学校（小原昭徳校長）と長内地区の13町内会などの間で、災害時支援協定が締結されました。協定は同校が町内会に協力を呼びかけて実現したもので、市内では初の取り組みです。締結式は長内活き活き振興協議会（一沢明男会長）の総会で行われ、地区を代表して一沢会長と同校の佐藤淳副校長が協定書を交わしました。協定の主な内容は、災害が発生した時に児童の避難誘導に協力することや、学校が実施する避難訓練への協力と参加など6項目。同会では締結を機に住民の防災意識の向上も図りたいと考えています。締結後、一沢会長は「今回

の取り組みは地域と学校の関係を再構築する良い機会。地域の安全を地域住民の力で守っていききたいです」と決意を新たにしました。佐藤副校長は「児童の安全と命を守る取り組みに感謝しています。学校も地域と協力し、児童の安全確保に努めていきたいです」と話しました。同校では、協定締結後初めての避難訓練を6月3日に実施しました。訓練は下校時にマグニチュード8以上の地震が発生し大津波警報が発令されたという想定で行われ、スクールガードや父母ら約30人が参加。児童は地域の人と一緒に避難場所や避難方法を確認していました。

の取り組みは地域と学校の関係を再構築する良い機会。地域の安全を地域住民の力で守っていききたいです」と決意を新たにしました。佐藤副校長は「児童の安全と命を守る取り組みに感謝しています。学校も地域と協力し、児童の安全確保に努めていきたいです」と話しました。同校では、協定締結後初めての避難訓練を6月3日に実施しました。訓練は下校時にマグニチュード8以上の地震が発生し大津波警報が発令されたという想定で行われ、スクールガードや父母ら約30人が参加。児童は地域の人と一緒に避難場所や避難方法を確認していました。



避難する長内小の児童たち

NEWS イー歯トープ8020 コンクール表彰伝達式 健康の源は食生活と歯磨き



謝辞を述べる小倉リサさん

6月10日、元気の泉で岩手県イー歯トープ8020コンクールの表彰伝達式が行われました。このコンクールは、80歳以上で自分の歯が20本以上あること、かみ合わせがしっかりしていることなどの要件を満たしている人を岩手県歯科医師会が表彰するもので、本年度、市では18人が受賞しました。式には受賞者10人が参加。久慈市歯科医師会の岩本一夫会長から表彰状を受け取りました。その後、受賞者を代表して小倉リサさんが「こうして自分の歯が20本以上あり、自分の歯で食べられることを幸せに思います。歯を磨いたり、食生活に気を付けること

- 受賞者は次のとおり。（年齢順、敬称略）
- ▼久慈ノブ（宇部町）▼松本五郎（栄町）▼佐々木要次郎（大沢）▼久保徳太郎（夏井町）▼大芦ツヨ（同）▼林崎實（待浜町）▼高山宗三（柏崎）▼八木巻二郎（大川目町）▼小倉リサ（同）▼佐々木喜久雄（同）▼中森ミツエ（寺里）▼砂子友男（大川目町）▼岩崎ミサ（長内町）▼下斗米啓造（山形町）▼上川原時雄（待浜町）▼大森健一（夏井町）▼高木勇吉（待浜町）▼田表永七（大川目町）

は何気ない習慣ですが、80年の健康の源。今後もこの歯を保つことを誓います」と謝辞を述べました。伝達式を終え、出席した受賞者で記念撮影



伝達式を終え、出席した受賞者で記念撮影

的確な判断が評価 坂本清さん（長内町） 人命救助で感謝状

5月12日に軽自動車が岸壁から海に転落した事故で、人命救助に貢献した坂本清さん（長内町）に5月31日、久慈正俊消防長から感謝状が贈呈されました。転落を目撃した坂本さんは、直ちに警察に通報し、近くの船舶から浮輪などを取り出して海に投げ入れ、応援が駆けつけるまでの間、要救助者が溺れないように対処。その迅速・的確な判断と行動が評価されました。坂本さんは「現場は普段の散歩道。とっさの判断でした」と当時を振り返りました。



ポストカードを制作した宇部京子さん

北三陸のポストカード 売り上げを 震災義援金に寄付

詩人の宇部京子さん（宇部町）が、この10年間で撮りためた写真や自身の詩、出会ったおばあさんたちの方言を組み合わせたオリジナルポストカード全24枚を制作しました。価格は1枚80円で、6枚セット480円も用意。やませ土風館や三陸鉄道久慈駅などで販売。1枚あたり20円が震災義援金に充てられます。



ハスを手渡す細谷地壽吉（左）と農工商会議所会頭（右）

中尊寺ハスの株分け
復興の花 励みに

農工商会議所連合会などで構成される復興の華「中尊寺ハス」を広める会（元持勝利会長）は、5月28日、市に中尊寺ハス3株を株分けしました。

山内隆文市長はハスを受け取ると、「震災の記憶の風化を防ぎ、被災地の励みにもなります」と感謝しました。

同ハスは5月30日に市民の森の「西の望池」に移植。開花が待ち望まれます。

藤原泰衡の首桶から発見され、800年の時を越えて開花したハスは、東日本大震災の犠牲者への鎮魂と復興の願いが込められ、被災地などへの株分けが進められています。

**産業再生特区
説明会を開催**

税特例で雇用促進

産業再生特区内（産業集積区域）で新規投資や被災者雇用などを行う場合、要件を満たせば税制上の特例などが受けられます。説明会へご参加ください。

- ▶日時…7月12日(金) 13時30分～15時
- ▶場所…市役所3階・大会議室
- ▶申込方法…住所、事業所名、連絡担当者名、連絡先、参加人数を明記のうえ、FAXまたはE-mailで7月10日(木)までに申し込んでください。
- ▶その他…区域が拡大され、新たに繊維関連産業が対象業種に追加されました

復興推進課
☎54-8005 FAX 52-3653
mail:fukkou@city.kuji.iwate.jp

INFO

情報公開制度と個人情報の取扱状況

総務課 ☎ 52-2112



市の文書など公開

情報公開制度は、公正で開かれた市政を進めるため、市が保有する文書や図面、写真などを皆さんの請求に応じて公開する制度です。制度の内容や、情報の開示請求方法などはお問い合わせください。昨年度、開示請求された件数などは次のとおりです。

▼情報の開示請求件数（実施機関別）：計14件

①市長：10件 ②教育委員会：2件 ③農業委員会：2件

情報の開示請求に対する決定的状況：計14件

- ①開示：6件 ②部分開示：3件 ③不存在：5件

情報は適正に管理

市は、個人情報保護条例を制定し、個人情報の収集内容や、請求によって開示する内容などに基準を設け、皆さんの個人情報の適正な管理・保護に努めています。

昨年度の事務の取扱状況などは次のとおりです。

▼個人情報の取り扱っている事務の件数（実施機関別）：計378件

▼個人情報の開示請求件数：8件（口頭開示請求7件）

▼個人情報の開示請求に対する決定的状況：8件（すべて開示）

INFO

年金の免除申請は7月から

市民課年金グループ ☎ 52-2118

免除期間や対象

7月1日から、平成25年度の国民年金保険料の免除申請を市民課（市役所1階）で受け付けています。

保険料の納付が困難な人は、免除制度をご利用ください。

▼免除対象期間

本年7月～平成26年6月分
※学生の免除期間は本年4月～平成26年3月分

▼免除対象者

- ①前年の所得が一定以下の人
- ②本人、配偶者、世帯主の所得で判定します
- ③失業などの理由により保険料を納めることが困難な人
- ④本人の所得を0円とし、配偶者、世帯主の所得によって判定します

24年度分は7月中

平成24年度の保険料の免除（昨年7月分～本年6月分）は、7月31日(木)まで申請することができます。

また、免除された保険料は、10年以内であれば追納（後払い）できます。お手続きは、市民課年金グループまで問い合わせてください。



NEWS

小袖小学校で「JFA・キリンスマイルフィールド」

サッカーで笑顔のハイタッチ



永島さんと一緒にみんなで記念写真

東日本大震災の復興支援活動として、サッカーを通じて子どもたちに笑顔をお届けする「JFA・キリンスマイルフィールド」（キリングループ主催）。6月7日、小袖小学校（佐々木登和子校長・児童31人）で行われた同イベントのメインコーチとして、サッカー元日本代表の永島昭浩さんが参加し、夢のサッカー教室を行いました。

永島さんと記念撮影を行った後、ボールを使った遊びやリレー、ミニゲームなどで交流。児童らが大人のゴールキーパーに挑むPK勝負では、永島さんが驚くほど鋭いシュートで会場を沸かせた小学生チームが勝利しました。



華麗なボールコントロールを披露する永島さん

交流後、キリングループから小袖小学校に、サッカーゴールやボール、ピンスなどが贈られると、児童らは歓声をあげて大喜びしました。

最後に永島さんは「これからも、勉強も運動も頑張ってください。応援しています！」とエール。児童全員と笑顔でハイタッチしました。

大久保拓海くん（2年）は「試合ではゴールも決めたし、すごい人と遊べて楽しかったです」と満足げでした。

岩手県、宮城県、福島県の小学校を対象に行われている同イベントは、これまでに433校を訪問。市内では7校・807人の児童に笑顔が届けられています。

NEWS

市社会福祉事業団が10周年

高齢者福祉の向上に努力



感謝状を受け取る玲扇州会の若柳一玲さん

市が設置する福祉施設の管理運営を行う市社会福祉事業団（山内隆文理事長）が、今年の3月25日で創立10周年を迎えました。

6月12日に市内催事場で行われた記念式典には関係者など約90人が出席し、10年の節目を祝いました。

式典で山内理事長は「創立以来、地域の高齢者福祉の向上に努めてきました。これからも高齢者福祉の拠点として、利用者にも満足いただけるサービスの提供に努めます」とあいさつ。また、高橋信県北広域振興局長は「県では4人が1人が高齢者という状況です。これからは介護予防の推進や介護サービスの充実など多様なニーズにこたえられる地域づくりが必要です」と話し、同事業団の事業展開の重要性を強調しました。

式典では、同事業団が管理運営する各事業所に訪問活動などを行ってきた8団体に感謝状と記念品を贈呈。受賞者に会場からは温かい拍手が送られました。

式典の最後は参加者全員で万歳を三唱し、高齢者福祉の向上を誓いました。

感謝状受賞者は次のとおり。（敬称略）

- ▼申請に必要なもの
- ①年金手帳
- ②印鑑（本人の場合は不要）
- ③学生証の写しまたは在学証明書（学生の場合）
- ④雇用保険受給資格者証または離職票など（失業特例の申請の場合）



感謝状の贈呈後、山内理事長を囲み記念撮影

小倉利之リポーター

それいけ！ 広報リポーター



完成したマップを披露する野田会長（中央）ら

ついに完成！ まちの安全マップ

大川目町まちづくり協議会（野田勝久会長）は学区内の「安全・安心マップ」を作成し、6月17日、大川目小学校に贈呈しました。マップには、PTA・職員会議で出された危険箇所が記載。小・中学生へ配布されるほか、町内公共施設にも寄贈されます。



自前の機具で刈払いを行う大沢貞義さん（右）ら

環境整備で心地よい汗

6月10日の早朝、県立久慈病院の敷地でボランティアが草刈りを行いました。「市民がお世話になる病院をきれいにしよう」という大沢貞義さんの呼びかけに集まった参加者は、草の香りを感じながら、熱心に作業。心地よい汗に笑顔で帰って行きました。



植える人と苗を渡す人が交代で田植えを体験

小久慈小で田植え体験

6月3日、小久慈小学校の5年生42人が恒例の田植えを行いました。3日前に泥んこまみれで代かきをした児童たち。この日は印の付いたロープを使って、上手に苗を植えていきました。秋には収穫したもち米でもちつきが行われる予定です。

大久保勝男リポーター

スズランの束に気持ち込め

小国小学校が「すずらん訪問」

5月28日、小国小学校（菅原徹校長・児童9人）は、今年で48回目となる「すずらん訪問」を行いました。児童たちは地域の人や保護者などと協力し、朝早くからスズランの束を作成。市内の福祉施設や病院、職場などを訪問し、「感謝」「いたわり」「奉仕」の気持ちを込めたスズランを手渡していました。また、県立久慈病院などで伝統芸能を披露。児童から優しく香るスズランを受け取った人たちは「ありがとう」とお礼を言い、ほほ笑んでいました。



1/訪問先でスズランの束を手渡す児童 2/芝居を披露する5・6年生 3/スズランの束1つ1つに付けられた児童たちの手書きのメッセージ

講演と植樹で深まる交流

プチ国際交流でエリカさんが講演

6月17日、夏井公民館で「夏井のプチ国際交流」が開催され、住民13人が参加しました。1回目は外国語指導助手のエリカ・ワードさんが東日本大震災の体験を講演し、被災者のために少しでも手伝えたいという気持ちを理解してくれた家族のことや、被災地の情報が十分に世界に伝わっていなかったことなどを説明。参加者はメモを取り、熱心に聞いていました。講演後は同公民館の花壇にエリカさんと参加者がツツジの植樹を行い、交流を深めました。



1/植樹を終え、みんなで記念撮影 2/震災後、久慈に残ることを理解してくれた家族のことなどを講演するエリカさん 3/講演を熱心に聞く参加者

競い励まし競技に全力

第8回市小学校陸上記録会が開催

6月21日、久慈総合運動場で市小学校陸上記録会が行われ、市内と野田村、普代村の小学校18校から5・6年生約800人が出場しました。雨のため2日間延期となりましたが、選手たちは体調を整え、この日を迎えました。開会式では選手代表の三上拓実くん（平山小・6年）が『協力・最後まで全力』を合言葉に、競い合い、励まし合いながら全力で競技に臨みます」と力強く宣誓。選手たちは競技へ向け、気持ちを引き締めていました。

競技が始まると、積み重ねてきた練習の成果を出し切ろうと選手たちは全力で臨んでいました。選手以外の児童たちも応援団として、声を張り上げて選手たちに熱いエールを送っていました。

子どもの応援に駆け付けたニツ神麻衣子さん（山形町）は、「競技も応援も頑張って、良い思い出を作ってほしい」と、児童みんなを応援していました。



1/5年女子100mでスタートダッシュを決める選手たち 2/選手宣誓を行った三上拓実くん 3・4/全力で競技に臨む選手たち 5/児童の応援にも力が入ります



よりよい社会 実現目指す

久慈で県母親大会が開催

子育てを題材に、記念講演をする山本万喜雄さん



6月9日、第59回県母親大会（同実行委員会主催）がアンバーホールで開催され、県内から1,100人が参加しました。子育ての講演会が行われたほか、全大会では、母親が連帯しよりよい社会の実現を目指す大会宣言が決議されました。

植栽から学ぶ 命の大切さ

「人権の花運動」 山形小で実施

色とりどりの草花を植え、水やりをする児童ら

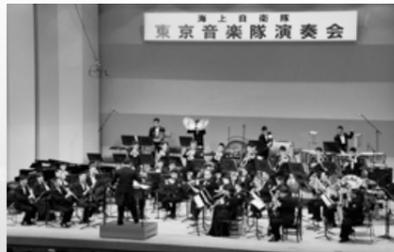


6月6日、命の大切さなどを学ぶ「人権の花運動」が山形小学校で行われました。地元の人権擁護委員らと一緒にカリブアコアなどの花苗を植えた3・4年生の児童23人は、水やりをしながら草花が大きく育つことを願っていました。

力強さと繊細さ 観客を魅了

海上自衛隊がコンサート

素晴らしい演奏を披露した海上自衛隊東京音楽隊



6月13日、海上自衛隊東京音楽隊のコンサートがアンバーホールで開催され、市民約900人が鑑賞。力強く、繊細な演奏が観客を魅了しました。アンコールで「あまちゃん」のテーマ曲が演奏されると会場は大いに盛り上がりました。

もてなす雰囲気 作りた

たばこ販売協同組合が清掃活動

たばこの吸い殻などのごみを拾う参加者



6月4日、久慈たばこ販売協同組合（播磨忠一理事長）は川崎町と久慈駅前清掃活動を行いました。播磨理事長は「落ちていくごみは確実に減っています。活動を通じ、観光客を快くもてなす雰囲気を作っていききたいです」と話しました。

身近な情報をお待ちしています。 市まちづくり振興課 広報くじ担当 52-2116 / FAX 52-3653

Child 子育て支援センターだより

- 7月の行事予定
- 3(水) 赤ちゃんサロン 10:30~15:00
対象は1歳3か月までの赤ちゃんとその保護者
 - 5(金) セタ会 10:30~11:30
 - 8(月) あそびの教室 終日
対象児が決まっているため自由来所はできません
 - 10(水) うさこちゃんの部屋 11:00~11:30
 - 11(木) ぼんぼこ広場 9:45~11:15
対象は来内地区の乳幼児と保護者
 - 12(金) ひよこ教室 10:30~11:30
 - 16(火) 小久慈保育園の園庭開放 9:30~11:00
 - 22(月) あそびの教室 終日
対象児が決まっているため自由来所はできません
 - 26(金) ミニミニコンサート 10:30~11:00
お父さんと一緒にマリリンの音色を楽しみませんか
 - 30(火) わくわく広場 10:00~11:30
対象は山根地区の乳幼児と保護者

利用案内

- 子育て支援センター (川崎町11-1) ☎52-3210
- 対象…未就学児と保護者
- 利用時間
 - ①月~金 8時30分~17時
 - ②土 8時30分~13時30分
- 休館日…土曜日の午後、日曜日、祝日
- 利用料…無料

オススメの声

ここでは子どもがのびのび遊んでいます。気軽に声を掛けてくれるスタッフは相談もしやすく、子どもも懐いています。

今 純子 さんと長女の優衣ちゃん (長内町)



Health 元気応援だより

~予防接種のお願い~
日本脳炎について

成谷 とし子 主任看護師

☎保健推進課 ☎61-3315

日本脳炎ワクチンの接種後に重い病気になった事例があったため、平成17~21年度まで日本脳炎の予防接種の案内は行いませんでした。現在は新しいワクチンに切り替わっています。

平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人は、同ワクチンを接種していない場合があります。その場合、20歳になるまで無料で接種できるので、母子健康手帳を確認し、接種を完了するようお願いします。

現在、市では今年度3・4歳と、7~10歳になる子どもに対し、誕生日に日本脳炎の予防接種の案内を送付しています。案内が届いたら、忘れずに予防接種を受けましょう。また、今年度18歳になる平成7年4月2日~平成8年4月1日までに生まれた人で第二期の接種が完了していない人も、予防接種を受けるようお願いいたします。

接種の間隔などご不明な点がありましたら保健推進課までご連絡を下さい。

Books 図書館だより

《市立図書館》 「あ〜っ！」

カンタン・グレバン/作 講談社
犬の散歩をしている女の子が落ちていた赤いボールを投げると、それを犬が追いかけてきました。ところが、それがとんでもないことに…。文字のない世界がイメージを広げる絵本です。

《山形図書館》 「白い咆哮 - 銀狼挽歌」

長澤 幹/作 未知谷
宮古市出身、盛岡在住の著者が絶滅したニホンオオカミへの郷愁の思いを込めて執筆。白神山地を主舞台に、銀色の狼「ギンゲ」の壮絶な一生を鮮やかなタッチで描いた小説。

オススメ図書

《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館時間…9時~19時 (土日は17時まで)
- 7月の休館日…1(月)、8(月)、16(火)、22(月)、29(月)、31(水)
- サマーブック展…7/25(木)~8/25(日)まで
- 手作り絵本教室…7/20(土)、7/21(日)、7/28(日)、8/3(土)の4回で完成。申し込みは7/17(木)まで
- 図書館映画会…13(土)①10時30分②14時30分
- チビッコの部屋…①13(土)②27(土)14時~

《山形図書館 ☎72-3711》

- 開館時間…10時~18時
- 7月の休館日…1(月)、8(月)、15(月)、16(火)、22(月)、29(月)
- 企画展「季節の図書展」…7月2日(火)~8月6日(火)
- 企画展「夏休みおすすめ図書展」…7月20日(土)~8月22日(木)

利用案内

きらり Human 輝く

ちぎり絵作品展を開いた90歳のアーティスト 手がけた作点は100点以上 温かい作品で見る人に喜びを

空腹も忘れ制作に没頭

「ちぎり絵は全てを忘れて作業できるので好きです。作っているときはおながか空いたのすら忘れていきます」。

ちぎり絵の魅力を冗談を交えて話すのは御年90歳の前野フミさん。趣味でちぎり絵を制作しています。

フミさんがちぎり絵を始めたのは昨年の1月。もともと折り紙や編み物など物作りが好きだったフミさんは日に日に腕前を上達させ、これまでに100点を超えるちぎり絵を制作しています。

6月10日から30日まで、入所する特別養護老人ホームぎんたらす久慈で自身のちぎり絵作品展が開催されました。

「皆さんから自分の作品を見てもらえるのがなにより楽しみ。見た人が喜んでくれればうれしいです」

作品を見る人に喜びを



前野 フミ さん (旭町・90歳)

Profile 山形町戸呂町出身。子ども4人、孫9人。長生きの秘訣は「好き嫌いをなく、食べることで適度な運動、そして昼寝」だそうです。

お気に入りの作品の一つ「まねき猫」

につこりと笑いながら作品展に込める思いをフミさんは話してくれました。これからは新しい作品が施設利用者の目の付くところに展示されるとのこと。作品はこれからも利用者により元気と見る楽しさを届けてくれることでしょう。

長男の前野由太郎さんと笑顔でテープカットをするフミさん(右)

MY ★ Life ☎ Kuji

大好きな久慈にありがとう

エリカ・ワードさん

7月は久慈で過ごす最後の月になります。3年間、英語指導助手の仕事ができて、たくさんの人々に出会えたことは大変ありがたいこと。久慈で経験した震災でみんなと一緒に泣き、全国放送で愛するこの町の登場を見て一緒に笑いました。毎日、帰り道で生徒や知り合いとあいさつし合ったり、知らない人から「広報に載ってましたね」と声を掛けられることもありました。

久慈を離れ、次の挑戦が始まりますが、どこに行っても、この明るくて美しい町で得たことは一生忘れません。ありがとう、本当にありがとう、大好きな久慈。

市内の小・中学校で英語を教えている市の外国語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです

第23回参議院議員通常選挙

市内投票所の一覧

投票区	投票所の場所	投票区	投票所の場所	投票区	投票所の場所
第1投票区	久慈保育園	第21投票区	山口地区伝承館	第41投票区	桑畑公民館
第2投票区	保健センター(子育て支援センター)	第22投票区	根井青少年会館	第42投票区	山根生活改善センター(山根公民館)
第3投票区	田屋子供会館	第23投票区	滝いちご館	第43投票区	端神公民館
第4投票区	中央公民館久慈湊分館	第24投票区	はなだて公民館	第44投票区	細野公民館
第5投票区	旭町公民館	第25投票区	高砂公民館	第45投票区	木売内公民館
第6投票区	中央公民館	第26投票区	農村環境改善センター(夏井公民館)	第46投票区	深田公民館
第7投票区	久慈中学校	第27投票区	夏井小学校	第47投票区	小田瀬青少年会館
第8投票区	畑田保育園	第28投票区	くにさか公民館	第48投票区	山形総合センター
第9投票区	枝成沢公民館	第29投票区	夏井農村地域交流館(川代地区交流館)	第49投票区	霜畑地区コミュニティセンター
第10投票区	川貫公民館	第30投票区	消防団第4分団第1部屯所	第50投票区	霜畑営農研修館
第11投票区	日吉公民館	第31投票区	滝の沢青少年会館	第51投票区	小国地区多目的集会施設
第12投票区	岩瀬張公民館	第32投票区	宇部地区デイサービスセンター	第52投票区	下国・岡沢地区集会所
第13投票区	小久慈公民館	第33投票区	中田親交館	第53投票区	来内地区集落センター
第14投票区	久慈市文化財保管施設(旧長内中学校)	第34投票区	川原屋敷地区農村センター	第54投票区	荷軽部地区集落センター
第15投票区	田高公民館	第35投票区	久喜地区漁村センター	第55投票区	日野沢公民館
第16投票区	勤労者家庭支援施設(長内公民館)	第36投票区	小袖漁村センター	第56投票区	岡堀公民館
第17投票区	防災センター	第37投票区	侍浜地区農村センター(侍浜公民館)	第57投票区	戸呂町地区集落センター
第18投票区	二子公民館	第38投票区	横沼公民館	第58投票区	新田集会場
第19投票区	大川目農村総合センター(大川目公民館)	第39投票区	麦生農村センター	第59投票区	つなぎ地区消防コミュニティセンター
第20投票区	大川目小学校	第40投票区	堀切ふれあいセンター	第60投票区	向屋敷生活伝承館

投票日は

7.21日
午前7:00 ▶ 午後7:00

※山形町の投票時間は午後6時までです



即日開票します

投票時間終了後に開票が行われます。開票の様子は参観できます。
▶時間…午後8時30分～(午後8時開場)
▶会場…市民体育館
▶参観できる人…選挙人名簿に登録されている人。当日、会場で受け付けしてください(上履き持参)

入方法：候補者の氏名または政党その他政治団体の名称を記入
■入場券を必ず持参
投票所入場券は投票をスムーズに行うためのもので、自分が投票する場所も記載されています。(投票所は上表のとおり)
投票の際は、自分の投票所を確認の上、投票所入場券を忘れずに持参してください。
■入場券の発送
今回投票できる人には投票所入場券を7月5日に発送する予定です。お手元の入場券に記載された内容に誤りがあるときや、届いていないときは、お早めに市選挙管理委員会にご連絡ください。
紛失した場合は、投票所の係員に紛失した旨をお伝えください。

■期日前や不在でも投票可能
■期日前でも投票できません
仕事や冠婚葬祭などがあったり、病気や妊娠などで歩行が困難な人など、投票日に投票できない人は「期日前投票制度」をご利用ください。
▼日時：7月5日(金)20日(土)午前8時30分～午後8時
▼会場：①市役所1階・第3会議室(議会棟側) ②山形総合センター1階・研修室
■不在者投票のご利用
次のいずれかに該当する人は「不在者投票制度」をご利用ください。手続きには時間が掛かりますので、お早めに市選挙管理委員会までご連絡をお願いします。
①出稼などで市外にお住まいの人：不在者投票用紙の

請求書に必要事項を記入の上、市選挙管理委員会に提出してください。(郵送可)
②病院や施設に入院・入所している人：入院・入所している療養先の院長(施設長)を通じて不在者投票用紙を請求してください。指定病院・指定施設であれば療養先で投票できます。
③船員で不在の人：指定港で不在者投票する場合は「選挙人名簿登録証明書」と「船員手帳」が必要です。交付を希望する人は、お早めに手続きをお願いします。



忘れずに投票をお願いします！
期日前・不在者投票もご利用ください！

投票できる人
■投票できる人
今回投票できるのは、平成5年7月22日までに生まれた人のうち、平成25年7月3日現在、引き続き3カ月以上久慈市に住所があり、選挙人名簿に登録されている人です。
■市内で異動した人は
平成25年7月3日以降に住所異動の届出をされた人は、異動前の投票所で投票することになります。郵送で届く投票所入場券を確認いただくか、市選挙管理委員会にお問い合わせください。
■本市に転入した人は
平成25年4月3日までに久慈市に転入届出をされた人は投票することができます。

投票は7時スタート
投票日は7月21日(日)です。投票時間は午前7時から午後7時(山形町内は午後6時)までです。
■投票用紙は2種類
投票用紙は2種類です。種類によって記入方法も異なりますのでご注意ください。
①岩手県選出議員選挙の記入方法：候補者の氏名を記入
②比例代表選出議員選挙の記

インターネットを使った選挙運動が始まります
今回の参議院議員通常選挙では、インターネットを使った次の選挙運動ができるようになります。
①有権者…ウェブサイトなどを利用した選挙運動
②候補者・政党など…電子メールとウェブサイトなどを利用した選挙運動
※以下の行為は禁止されています
・選挙運動期間外の選挙運動
・未成年者の選挙運動
・HPや電子メールなどを印刷して頒布すること
・誹謗中傷やなりすまし、ウェブサイトの改ざんなど選挙運動の妨害
詳しくは総務省HP (<http://www.soumu.go.jp/>) をご覧ください



暮らしの情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からも掛けられます

募集

職業訓練の受講生

- ▶科名…O A 総務科（パソコンを使用した事務処理全般と社会保険制度の基本的な技能を習得）
- ▶期間…8月20日(火)～12月19日(木)
- ▶会場…久慈職業訓練協会
- ▶定員…求職者・14人
- ▶申込期限…7月26日(金)
- ☎ ハローワーク久慈 ☎53-3374

バッテリーキャンプ2013

- シャワークライミングや洞窟探検など、充実したプログラムのキャンプです。今年の夏はたくさんの仲間と一緒に大自然を冒険しよう！
- ▶期間…7月30日(火)～8月3日(木)
- ▶会場…内間木キャンプ場ほか
- ▶対象…小学2年生～中学3年生
- ▶定員・参加費…30人・2万円
- ▶申込期限…7月19日(金)
- ☎ 交流促進課 ☎52-2168

時報メロディー変わります

防災行政無線で流れる時報メロディーが、7月1日からNHK連続テレビ小説「あまちゃん」の曲に変わります。
☎ 総務課 ☎52-2112

夏休み親子料理道場

- 市内小学4年生～中学3年生と、その保護者を対象に親子料理道場を開催。まめぶ汁などの郷土料理や地場産物を使った料理を作ります。
- ▶日時…8月6日(火)9時～
- ▶会場…学校給食センター
- ▶定員…10組（先着）
- ▶申込期間…7月8日(月)～19日(金)
- ☎ 学校給食センター ☎53-4394

拓陽支援学校の工芸教室

- 器などの陶芸作品や、染色の小物を作ることができます。
- ▶日時…7月30日(火)9時30分～12時
- ▶参加費…①陶芸500円②手芸400円
- ▶定員…各10人程度
- ▶申込期限…7月19日(金)
- ☎ 久慈拓陽支援学校 ☎58-3004

みんなで登ろう市民登山

- ▶日時…8月4日(日)6時市役所出発（受け付けは5時30分～）
- ▶場所…岩木山1,625m（弘前市）
- ▶参加料…2,500円※バス・保険代等
- ▶定員…小学生以上・先着50人
- ☎ 市民体育館 ☎61-3353

裁判所職員の採用試験

- 試験地や申込方法など、詳しくはお問い合わせください。
- ▶試験日…9月15日(日)
- ▶受験資格…平成25年4月1日現在で高校卒業後2年未満または平成26年3月までに高等学校を卒業する見込みの人
- ▶申込期間…7月16日(火)～25日(木)
- ☎ 盛岡地方裁判所事務局 ☎019-622-3352

入国警備官の採用試験

- 試験日は9月29日(日)。申込方法など、詳しくはお問い合わせください。
- ▶受験資格…①平成25年4月1日現在で高校卒業後5年未満または平成26年3月までに高等学校を卒業する見込みの人②昭和48年4月2日以降生まれの社会人
- ▶申込期間…①郵送・持参7月23日(火)～31日(水)②インターネット7月23日(火)～8月1日(日)
- ☎ 仙台入国管理局 ☎022-256-6076

筋萎縮症の定期診査

- 在宅進行性筋萎縮症者への指導事業を実施。専門医による診査や、リハビリの助言なども行います。
- ▶日時…8月23日(金)13時～17時
- ▶会場…久慈地区合同庁舎
- ▶申込期限…7月31日(水)
- ☎ 社会福祉課 ☎52-2119

久慈病院の草を刈ろう

- みんなで病院の周辺をきれいにしませんか。用具や油代、事故などは、参加者の負担と責任をお願いします。
- ▶日時…7月10日(水)6時～7時
- ※他の日時を希望する方は事前にご連絡ください
- ☎ 大沢貞義さん ☎090-5844-4132

市営住宅空きあります

- | 住宅名 | 戸数 | 家賃（月額） |
|----------|----|---------------|
| 菟ヶ丘地区住宅 | 1戸 | 3,400円～5,100円 |
| 宇部日向地区住宅 | 1戸 | 1,700円～2,500円 |
- ▶申込期限…7月12日(金)
 - ☎ 建築住宅課 ☎52-2120
 - ☎ 山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

久慈小学校の校舎解体工事

久慈小学校の改築に伴い、8月から現校舎の解体工事を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。
☎ 総務学事課 ☎52-2154

青少年ホームの後期講座

- 30歳未満の勤労者を対象に、8月から講座を順次開催します。
- | 講座名 | 曜日 | 時間 | 回数 | 定員 |
|-------------|----|-------------|----|----|
| 浴衣着付け | 木 | 18:30～20:30 | 2 | 20 |
| ヨガ | 金 | 18:30～20:00 | 10 | 30 |
| アロマセラピー | 水 | 18:30～20:30 | 5 | 20 |
| フラワーアレンジメント | 月 | 18:30～20:30 | 10 | 20 |
| ヒップホップダンス | 火 | 18:30～19:30 | 10 | 30 |
| 和服着付け | 木 | 18:30～20:30 | 8 | 20 |
| 英会話 | 金 | 18:30～20:30 | 7 | 20 |
| お菓子づくり | 木 | 18:30～20:30 | 7 | 20 |
- ▶受講料…無料（自治会費1,000円と保険料、材料費は実費負担）
 - ▶申込期限…7月23日(火)
 - ※定員になり次第締め切り
 - ☎ 市勤労青少年ホーム ☎53-2320

お知らせ

多重債務相談ダイヤル

- 盛岡財務事務所では、専門相談員による多重債務相談を受け付け中。相談は秘密厳守・無料です。一人で悩まず、気軽にご相談ください。
- ▶相談ダイヤル…☎019-622-1637
- ▶受付期間…平日8時30分～17時15分

労働基準相談コーナー開設中

- 二戸労働基準監督署では、解雇・賃金不払いなどの労働条件や就業規則、労働保険などの相談を受け付けています。気軽にご利用ください。
- ▶日時…平日の毎週月・水・金9時～17時※受け付けは16時まで
- ▶会場…消費生活センター(市役所東側)
- ☎ 二戸労働基準監督署 ☎0195-23-4131

看護のおしごと相談会

- 看護の仕事を目指す人や再就業、求人などの無料相談会を開催します。
- ▶日時…7月20日(土)13時～14時30分
- ▶会場…久慈グランドホテル
- ☎ 県看護協会 ☎019-663-5206

登記相談フリーダイヤル

- 法務局では、被災された皆さまからの不動産や会社などの登記に関する電話無料相談を受け付け中です。
- ▶相談ダイヤル…☎0120-227-746
- ▶受付時間…8時30分～17時15分（土日・祝日を除く）

市立公民館のご利用を

- 市立公民館は月曜日が休館日ですが、利用の申し込みがあれば臨時開館します。どうぞご利用ください。
- ▶期間…平成26年3月まで
- ▶開館時間…9時～17時
- ▶申込先…中央・各地区公民館
- ☎ 中央公民館 ☎53-4606

認知症の人と家族のつどい

- 認知症の人と、その介護をされているご家族を対象に交流会を開催します。参加費は無料。仲間づくりやストレス解消してみませんか。
- ▶日時…7月12日(金)13時30分～
- ▶会場…元気の泉
- ☎ 認知症の人と家族の会 ☎72-2159

教育委員会議の予定

- ▶日時…7月18日(木)15時30分～
- ▶会場…市役所3階第1会議室
- ※傍聴可。日程は変更する場合有り
- ☎ 総務学事課 ☎52-2154

おめでた・おくやみ

5/16～6/15届け出分（敬称略）

♥ご結婚おめでとう（ ）内は旧姓

★お誕生おめでとう（ ）内は保護者名

◆お悔やみ申し上げます（ ）内は年齢

当院で接種可能な予防接種
▶▶▶ 成人の麻疹風疹・肝炎は初回のみ予約必要 ◀◀◀

三種混合・四種混合・二種混合(ジフテリア・破傷風)
・BCG・麻疹風疹混合・日本脳炎・Hib(ヒブ)・小児肺炎球菌(プレベナー)・子宮頸癌・不活化ポリオ・インフルエンザ

任意のワクチン 水痘・おたふくかぜ・B型肝炎・A型肝炎・成人の肺炎球菌・麻疹・風疹

小児科・内科 アレルギー科 **ちだ医院**
久慈市門前37-56-26 ☎61-3366

久慈ひまわり基金 法律事務所

債務整理 相続 離婚
など何でもご相談下さい

TEL0194-61-1818

※要予約
営業時間 平日9:00～17:30
久慈市川崎町12-18 YKビル1階

ご贈答に…久慈だから造れる

山のきふどう きふどうゼム

(株)佐幸本店

〒028-0071 久慈市小久慈町2-2-15
TEL 0194-53-3121 FAX 0194-53-3700

診療案内 小児科・アレルギー科・内科

関上こどもクリニック

休診日：水曜・祝日 ※日曜も診療しています。

久慈市長内町24-98-2
☎ 0194-75-3722

仏壇、神仏具、花環、葬儀一式

くじセレモニーホール

メモワール・ノヴァ

長内館・川貫館

24時間体制で受付しております

(有)野場造花仏具店
久慈市十八日町 ☎52-2010

真心をこめた料理をお届け致します。

《各種仕出し料理承ります》
祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司
(御予算に合わせてご用意させて頂きます。)

安心安全の目印「Sマーク」登録店

おおみ屋

久慈市長内町34-26-1
TEL 0194-52-1155

●広告掲載に関する問い合わせは
(株)レーベル'ホーム(☎52-0041)まで



情緒豊かに大熱唱

「北国の春」全国大会に出場した17組27人は情緒豊かに大熱唱。青空に歌声を響き渡らせました



新緑の平庭に「白樺」響かせ

「北国の春」全国大会

6月2日、「北国の春」全国大会(NPO法人やまがた地域振興協議会主催)が、平庭高原スキー場で開かれ、4千人を超える観客が集まりました。大会には県内外から50組が予選に参加。17組による本選は、新緑と約30万本のシラカバに囲まれた特設ステージで行われました。陸前高田市出身の歌手、千昌夫さんのヒット曲「北国の春」をトレンチコート姿や「北限の海女」など、自前の衣装に手振りを変えたパフォーマンスで熱唱。歌声を会場に響かせました。大会後は、千さんのコンサートも行われ、ヒット曲を熱唱しながら観客と握手を交わす千さんの姿に、会場は大いに盛り上がっていました。

INTERVIEW

千葉から参加

GWに三陸を旅行中、ポスターを見て千葉から参加。緊張しましたが、大好きな曲を歌えて幸せです。



阿多 章二さん (千葉県)

皆さん歌が上手

観客の多さにびっくり。出場した皆さんは歌が上手でしたね。千昌夫さんのコンサートも楽しめました。



牧原 八代栄さん (田野畑村)



上/本選を目指し、50組が出場した予選会
中/大会後のコンサートで、客席を回って握手する千昌夫さんに観客は大喜び
下/多くの観客で埋め尽くされた会場

編集後記

▶災害はいつ起きるかわかりません。地震や津波、大雨などの大災害が発生した時に、自分がどのように行動するか、隣近所での助け合いや備えは万全ですか。避難訓練をきっかけに、家族で確認し合うのもいいかもしれませんね。行動することで意識は高まります。▶私は広報の締め切りも意識し、行動しています。(水上)
▶JR久慈駅が、黒と琥珀色の和風なイメージに一新しました。ガラスで仕切られ、モダンなベンチやテーブルが置かれた待合室は、まるでカフェ！利用者が食べているおそばもいつもよりおしゃれに見えました。▶きれいな駅舎に感化され、書類が積まれた私の机もイメージを一新しようと思った1日でした。(広崎)

林 愛瑠ちゃん (3か月)
大向正七さん・優子さんの孫 (待浜町)



神田 陽翔くん (1歳)
神田喜美栄さんの孫 (門前)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。